

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」 広島大町校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・3教室で個別支援を行っています。 ・密室になりがちですが、時折部屋をのぞいて密室な空間を避けています。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			支援内容によっては適宜指導員の変更を行っています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		エレベーターのない建物の2階にあるため配慮に欠けてしまっています。 面談室のドアが外開きで危険が伴うため、内開きにするかを検討中です。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			職員周知が出来ているのかが分からないため、今後は周知を図ります。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			今回も保護者に記入をお願いする。また必要があれば適宜アンケートを実施していきます。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ上で公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		第三者による外部評価は受けていません。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			内部だけでなく外部研修にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的に面、ケース会議を行い、個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			アセスメントツールを活用したことはないので、今後活用を試みます。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			担当指導員がほとんど決めてしまい、話し合う機会があまり設けられていません。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			お子さんが飽きないように配慮はしていますが、固定化してしまっているお子さんもいます。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			保護者様と適宜相談して支援を行っています。

	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			児童の様子や保護者の困りごとを精査して個別支援計画を作成しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			○	毎支援ではないので、毎日の朝礼を行う中で打ち合わせを行います。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	共有することができていないので、共有する時間を設けます。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			その日の支援記録はその日に打つようにしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			必要に応じて行っています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○			必要に応じて行っています。
関係機関や保護者の連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参加しているか	○			基本的には児童発達支援責任者が参加しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者の要望など必要に応じて行っています。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	医療ケアの必要なお子さんは現在通所されていません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			○	今まで行ったことがないので、必要に応じて取り組んでいきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	卒業を迎えた利用者様がいらっしゃらず、提供したことはありませんが、適宜行っていきたくと思います。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○	現在参加できていない状況ですので、必要に応じて連携を行い、研修には積極的に参加していきたいと思えます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			月に1度の集団療育を通して、利用者様のご兄弟と関わる機会を設けております。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○			その都度参加させていただいています。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか			○	日々の支援後に必ずフィードバックを行い情報共有し、共通理解を心がけています。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			必要に応じて適宜行わせていただいています。

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約の際に説明を行い、変更等あればその都度説明を行っています。
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			個別支援計画の為の面談以外にも時間を設け、話をする時間を作っております。
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会などを行ったことがないので、今後検討していきます。
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情対策の職員を設けるなどして対応させていただいています。
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			集団療育の告知を紙面やネットを使ったブログやLINE@を活用することで周知しています
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			契約の際に説明を行い、書類は鍵付きのロッカーを使用し保管しております。
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか			○	現在取り組めていないのでなるべくわかりやすい言葉や伝え方を意識していこうと思います。
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			地域住民を意識した取り組みを心がけていきます。
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			定期的に研修を行い、職員の周知徹底を行っています。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月防災訓練を行い、災害に備えた取り組みを行っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に研修を行い、職員の周知徹底を行っています。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	個別支援計画への記載を徹底していきます。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			○	保護者とは密に連絡を取り対応していますが、医師の指示書に基づく対応は行えていませんので、今後はきちんと対応していきます。
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○	現在作成できていないので、対応したいと思います。

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表：2020年 2月 8日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」広島大町校

保護者等数（児童数）：22 回収数：18 割合：82 %

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	1	0	
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1	0	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	11	3	「エレベーターのない建物の2階で不便」とのご意見をいただいたので、その際には他事業所の紹介を行っています。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	18	0	0	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	18	3	0	勉強を教えてもらうところだからとのご意見がありましたので、学習支援でも固定化しないように配慮していきます。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	2	10	6	左記の活動をしてもらう場所だとは認識していないとのご意見があったため、必要であれば行っていきます。
保護	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	0	0	

者 へ の 説 明 等	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	17	1	0	
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	0	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	11	4	「駐車場の問題で参加できない時もある。」とのご意見をいただきましたので、コインパーキングを活用し対応させていただいています。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	14	4	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	3	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	3	0	
	⑭	個人情報に十分注意しているか	18	0	0	
非 常 時 等 の 対 応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	8		
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	12	2	全体を通して左記の訓練は難しいと思うが、数カ月に一度程度でもそれぞれの支援の時間の一部を使ってやってほしいとのご意見をいただきましたので、適宜周知し行ってきます。
満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	14	2	0	
	⑱	事業所の支援に満足しているか	17	1	0	送迎があれば毎日行かせたい。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。